

# 10 筑波記念病院

## 病院の概要

**開設** | 1982年2月  
**開設者** | 医療法人社団筑波記念会  
**管理者名** | 長澤 俊郎  
**病床数** | 487床  
**標榜科 (30科)** | 内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、神経内科、糖尿病・内分泌代謝内科、アレルギー科、リウマチ科、血液内科、外科、脳神経外科、心臓血管外科、呼吸器外科、消化器外科、整形外科、形成外科、小児科、婦人科、精神科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、救急科、美容皮膚科  
**医師数** | 95人  
**指導医数** | 47人  
**研修医数** | 初期臨床研修医14名 (1年目7名・2年目7名)  
**研修医の主な出身大学** | 筑波大学、弘前大学、宮崎大学、信州大学、岩手医科大学、チェコ大学、ハンガリー大学

**外来患者数** | 562人/日  
**入院患者数** | 402人/日

## 募集要項

**応募資格** | 医学部、医科大学を卒業または見込みの者、医師免許を有する者  
**採用人数** | 10名  
**試験日程** | 2022年8月  
**選考方法** | 面接、筆記試験、小論文  
**処遇** | ■身分：常勤医師  
 ■給与：1年次基本給35万円 その他諸手当を含む年収約500万円  
 2年次基本給40万円 その他諸手当を含む年収約600万円  
 ■社会保険：有り  
 ■宿舎：利用可能  
 ■その他：当直：3～4回/月

### 病院見学対応状況

- 見学時間…随時(平日)
- 対象…全学年
- 宿泊…院内の施設宿泊可能(無料)
- オンライン説明(応相談)
- 問い合わせ先  
 担当者：リクルートセンター  
 臨床研修担当 増井、栗山  
 TEL：029-864-6860  
 E-mail：recruit@tsukuba-kinen.or.jp



## 応募・問合せ先

### 筑波記念病院

〒300-2622 茨城県つくば市要1187-299  
 担当者：リクルートセンター 増井、栗山  
 TEL：029-864-6860  
 FAX：029-864-8135  
 E-mail：recruit@tsukuba-kinen.or.jp  
 URL：https://tsukuba-kinen.or.jp/



■つくばエクスプレス「つくば駅」下車  
 駅から病院まではタクシー(10分)  
 ※つくば駅に隣接のつくばセンターからは、当院無料送迎バスもご利用になれます。但し、運行時間8:10～17:30  
 日曜・祝日・年末年始は休休です。  
 〈詳細はお問い合わせください〉

### 女性医師支援

院内保育所の設置。(24時間対応)  
 妊娠中・育児中の当直免除。  
 安心して働ける職場づくりを目指して取り組んでいます。  
 女性の研修医も歓迎いたします。  
 是非一度見学に来てください。



## 研修プログラムの特色

- 1) 地域第一線急性期病院ならではの豊富な症例に基づく、プライマリケアと専門分野との一貫した研修を目標に、基本必修科目に加え自由度に富んだ選択科目によりプログラムを構成し、年間を通じ救急症例を経験する。
- 2) 当院は急性期医療のみならず、予防医療、慢性期医療、リハビリ、老人保健施設、介護在宅医療などを包括する自己完結型医療施設を構築しており、幅広い臨床研修が可能である。

## 研修スケジュール例

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科						救急			(病院必修) 麻酔科	外科	(病院必修) 外科
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	産婦人科	精神科	小児科	地域医療	選択							

<必修> 内科・救急・地域医療・外科・産婦人科・小児・一般外来研修  
 内科(24週)：循環器内科・消化器内科・呼吸器内科・泌尿器内科・皮膚科・形成外科・小児科・産婦人科より選択  
 救急(12週)：当院救急科で研修  
 地域医療(4週)：筑波総合クリニック研修に加え、介護老人保健施設・健康増進施設・在宅医療機関で研修  
 外科(4週)：消化器外科・呼吸器外科・泌尿器外科・心臓血管外科より選択  
 産婦人科(4週)：大学病院・市民病院より選択  
 精神科(4週)：大学病院・市民病院より選択  
 小児(4週)：大学病院・市民病院より選択  
 一般外来研修(4週)：並行研修またはブロック研修

<病院が定める必修> 外科・麻酔  
 外科(4週)：消化器外科・呼吸器外科・心臓血管外科・整形外科・脳神経外科より選択  
 麻酔(4週)：当院麻酔科で研修

<選択>  
 循環器内科・消化器内科・泌尿器内科・皮膚科・形成外科・小児科・産婦人科・精神科・整形外科・脳神経外科・放射線科・眼科・形成・耳鼻科・リハ  
 (科目によっては協力病院で研修が可能；それぞれの選択期間については要相談)

## 専門研修の募集について

内科、外科、救急科、リハビリテーション科の基幹施設となっています。  
 応募については日本専門医機構の募集スケジュールに準じます。  
 詳細は当院HPをご確認ください。

募集診療	選考方法
内科専門医研修プログラム………定員3名 外科専門医研修プログラム………定員2名 救急科専門医研修プログラム………定員2名 茨城県地域総合リハビリテーション専門医研修プログラム……定員2名	書類選考・面接

## 研修・認定施設一覧

- ・臨床研修指定病院
- ・日本内科学会認定医制度教育関連病院
- ・日本循環器学会循環器研修施設
- ・日本消化器学会消化器専門医認定施設
- ・日本血液学会血液学研修施設
- ・日本血液学会認定専門医研修施設
- ・日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ・呼吸器外科専門医会合同委員会認定修練施設
- ・三学会構成心臓血管外科専門医認定修練施設
- ・日本脳神経外科学会専門医研修(連携)施設
- ・日本整形外科学会専門医研修施設
- ・日本眼科学会専門医研修施設
- ・日本麻酔科学会認定麻酔科認定病院
- ・日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
- ・日本総合健康医学学会認定専門医研修施設
- ・日本超音波医学学会認定超音波専門医研修施設
- ・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
- ・日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
- ・日本大腸肛門病学会認定施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本糖尿病学会認定教育施設
- ・日本脳卒中学会認定研修教育病院
- ・日本認知症学会教育施設認定
- ・日本脈管学会認定研修施設
- ・日本脳学会認定研修施設
- ・日本乳癌学会認定研修施設
- ・日本ステントグラフト実施基準管理委員会腹部ステントグラフト実施施設
- ・日本ステントグラフト実施基準管理委員会胸部ステントグラフト実施施設
- ・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術の実施基準による実施施設
- ・日本心臓インターベンション治療学会研修施設
- ・人間ドック検診専門医研修施設
- ・日本神経学会認定教育施設
- ・日本リハビリテーション医学会研修施設
- ・日本消化器学会専門医研修施設
- ・日本消化器学会専門医研修施設
- ・日本消化器学会専門医研修施設
- ・DMAT指定医療機関
- ・茨城県がん/重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関
- ・茨城県産科検診精密検査実施指定医療機関
- ・茨城県肝疾患専門医療機関研修支援センター
- ・茨城県地域リハビリテーション研修支援センター
- ・マンモグラフィ検診画像認定施設
- ・日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設
- ・全国健康保険協会生活習慣病予防健診実施機関
- ・日本総合健康医学学会認定優良総合健診施設
- ・日本脳ドック学会認定脳ドック施設
- ・指定運動療法施設
- ・日本人間ドック学会及び日本病院会優良人間ドック/健診施設
- ・健康評価施設認定人間ドック/総合検診/特定健診/特定保健指導施設
- ・茨城県指定訪問リハ・老健ステーション
- ・日本医療薬学会認定薬剤師制度研修施設
- ・日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設
- ・日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師制度研修施設

## 病院からメッセージ



プログラム責任者  
 救急科診療部長・集中治療科部長  
**阿部 智一**

当院では急性期医療だけでなく、リハビリ医療、慢性期医療、在宅医療、予防医療、介護施設など幅広い領域におけるシームレスな研修が可能です。経験豊富な指導医が直接指導にあたるだけでなく、各診療科・各職種の垣根を超えた風通しの良いカンファレンスを行うなど、病院全体で研修医の成長をバックアップしています。研修プログラムは柔軟性に富み、研修医の希望と各スタッフの意見を迅速に反映しながら、一体となってより良い教育環境を目指しています。  
 臨床研修はもちろんのこと、症例発表や抄読会などの学術的なプログラムにおいても充実を図り、両面のバランスがとれた経験を積むことができます。「質の高いスペシャリスト」へと繋がる「ジュネラリストとしての基盤」が築けるように支援します。



研修医  
**岡口 和也**

当院は少人数での研修プログラムであるため、1年目から内科・外科の手技を多く経験できます。また処方や急性期・慢性期管理など様々な事を集中的に指導していただけます。リハビリも充実しており、様々な疫病に対するリハビリを勉強することも出来ます。更に、研修内容の相談や日常での悩み等を気軽に相談できるスタッフの方々がいるので、研修医に対しての日々のサポートが充実していることも魅力のひとつです。いろいろな志を持った研修医たちとは仲が良く切磋琢磨し、医師として成長できます。  
 初期研修の2年間は長いようで短いです。一緒に当院で充実した研修生活を送りましょう。